課題番号：2026-275
作成日：2026 年 8 月 13 日　第 1.0 版

悪性固形腫瘍患者におけるがん由来タンパク質・糖タンパク質の時空間的連関に基づいた術後再発リスク層別化マーカーの探索を目指す研究

１．研究の対象

悪性固形腫瘍と診断され「MONSTAR-SCREEN-3：悪性腫瘍患者における時空間分子プロファイルの解明を目的とした多施設共同研究」（以下、本体研究）に参加され、試料・情報の二次利用について同意撤回や拒否をされていない方

２．研究目的・方法

研究目的：
本研究では、悪性固形腫瘍患者において、血液、および腹腔洗浄液に含まれるタンパク質あるいは糖タンパク質を比較解析し、がん特異的なタンパク質・糖鎖構造の空間的な連関を解明することを目的とします。

研究方法：
腫瘍組織・ctDNA における遺伝子異常・RNA 発現プロファイルと、臨床病理学的因子、臨床経過等の情報と、岐阜大学糖鎖生命コア研究所で測定した、腹腔洗浄液糖鎖プロテオーム、血漿糖鎖プロテオームとの関連を評価します。
解析のために、本体研究で収集した情報と残余血漿検体を利用します。また、本体研究に参加された患者さんのうち岐阜大学から参加された方については、診療のために採取された腹腔洗浄液の残余も利用し、糖タンパク質の比較解析を実施します。

研究実施期間：研究許可日～2028 年 3 月 31 日

本研究は公的研究費（2025 年度　日本医療研究開発機構・橋渡し研究プログラムシーズ H）及び、国立がん研究センター東病院医薬品開発推進部門が有する研究費を用いて実施します。

３．研究に用いる試料・情報の種類

【情報】臨床情報（生年月日又は年齢、性別、がん種、治療歴、予後等）、
　　分子プロファイル情報、等
【試料】血液検体（血漿）、腹腔洗浄液

本研究に用いる試料（血液検体）・情報は本体研究で既に収集済みのものを利用します。
また、腹腔洗浄液は岐阜大学において診療のために採取された残余を利用します。

４．試料・情報の授受

試料・情報の授受は、セキュリティ対策を施した上で、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。本研究で利用する情報は容易に個人を特定出来ないように加工されており、対応表は、本体研究の研究責任者により保管・管理されています。
また、本研究における解析により得られたデータについても、適切に取り扱います。

なお、あなたのものを含む研究に関するデータや情報について、現段階で提供先が決まっていない外国の研究機関や外国企業に提供される場合があります。その場合に、提供先となる国でのプライバシー保護に関する規定が定められていることを確認した上で、「個人情報の保護に関する法律」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」等を遵守して提供します。

本研究で用いた情報等を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。
なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関の公式ホームページ等にて情報公開いたします。
・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報
https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html

５．研究組織・研究責任者

研究機関名	所属	研究者氏名	役割
国立がん研究センター	東病院　国際臨床腫瘍科	吉野　孝之（研究責任者）	研究代表者
	東病院　トランスレーショナルリサーチ支援室	坂東　英明	研究事務局、 統合解析の実施
	東病院　トランスレーショナルリサーチ支援室	藤澤　孝夫	研究事務局、 統合解析の実施
	東病院　トランスレーショナルリサーチ支援室	澁木　太郎	研究事務局、 統合解析の実施
	東病院　トランスレーショナルリサーチ支援室	橋本　直佳	研究事務局、 統合解析の実施
岐阜大学	岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻外科学講座消化器外科・小児外科学分野	松橋　延壽（研究責任者）	研究事務局、 統合解析の実施 糖鎖プロテオーム解析の実施

試料・情報の提供元機関及びその長：国立がん研究センター理事長　間野　博行
岐阜大学大学院医学系研究科長　牛越　博昭
岐阜大学医学部附属病院長　清水　雅仁

６．お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。
なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター東病院　医薬品開発推進部門
〒277-8577　千葉県柏市柏の葉 6-5-1
TEL：04-7133-1111（代表）
連絡窓口：橋本　直佳